

平成 26 年 山岳遭難者（登山者）アンケートまとめ

平成 27 年 4 月 9 日
長野県山岳総合センター

長野県山岳総合センターは、平成 26 年夏、長野県警察本部地域課の協力を得て、山岳遭難者に対するアンケート調査を行いました。このアンケート結果と、同時期に山岳センターが独自に行った一般登山者に対するアンケート調査の結果からわかったことについて報告します。

【実施内容】

遭難者	長野県警に依頼し、7 月 2 日～9 月 3 日までの、死亡・行方不明を除く遭難者 83 人に依頼し 76 人から回答を得た（回答率 91.6%）
横尾	8 月 5 日（火）11 時頃～16 時頃、8 月 6 日（水） 8 時頃～13 時頃 横尾山荘前で、下山してきた登山者にアンケート用紙を渡して記入 回収数 302 人
中房	8 月 20 日（水）9 時頃～16 時頃 中房登山口で、下山してきた登山者にアンケート用紙を渡して記入 回収数 86 人

質問項目は同じ、但し遭難者には専用の質問を追加した

【集計結果からわかったこと】

1. 遭難者の 45%（有効回答数 74 人に対して）が、年齢 60 歳以上、無雪期登山歴 10 年以上のベテラン登山者だった（グラフ 1）
2. 遭難したベテラン登山者は、「歩くスピードが、コースタイムと比較してどうか」という質問に”速い”と答えた人が一番少なかった（グラフ 2）
歩くスピードは、心肺能力と脚筋力の両方が関係していて登山体力を推定するわかりやすい指標であることから、遭難したベテラン登山者の体力は高くないことが推定できる
3. 遭難者・横尾・中房のベテラン登山者は、共通して登山の常識的なことやマナーは優れている（別紙）
4. 遭難した“非ベテラン登山者”は、経験の浅い、“非ベテラン登山者”は、登山の常識やマナーと考えられていることが身についてないといえる（別紙）

【まとめ】

1. 60 歳以上・無雪期登山歴 10 年以上の“ベテラン登山者”は、登山の常識とされていることやマナーは優れているが、年齢とともに体力が衰え、相対的にリスクの高い登山をしていると考えられる。そこに別の要因が重なると事故に遭う確率が高くなると考えられる。

2. ”非ベテラン登山者”のうち、計画書をつくるとか、非常時に備えて装備を携行するとか、リスクを認識し対応する面で不足した人たちが、事故にあっていると考えられる。

【山岳総合センター 2015（平成 27）年度の安全登山啓発活動について】

1. “登山者の体力グレーディング”

- ・「1 時間でどの位の標高差を登る事が出来るか」を登山体力の目安とする
（鹿屋体育大学の山本正嘉教授の提唱されている方法）
- ・“信州山のグレーディング”と組み合わせると、自分の実力にあった登山ルートを選定することができる
- ・“美ヶ原登山体力トライアル（仮称）”開催

10月4日（日） 詳細は検討中

- ② 日頃から登山のためのトレーニングをすることの重要性を伝える

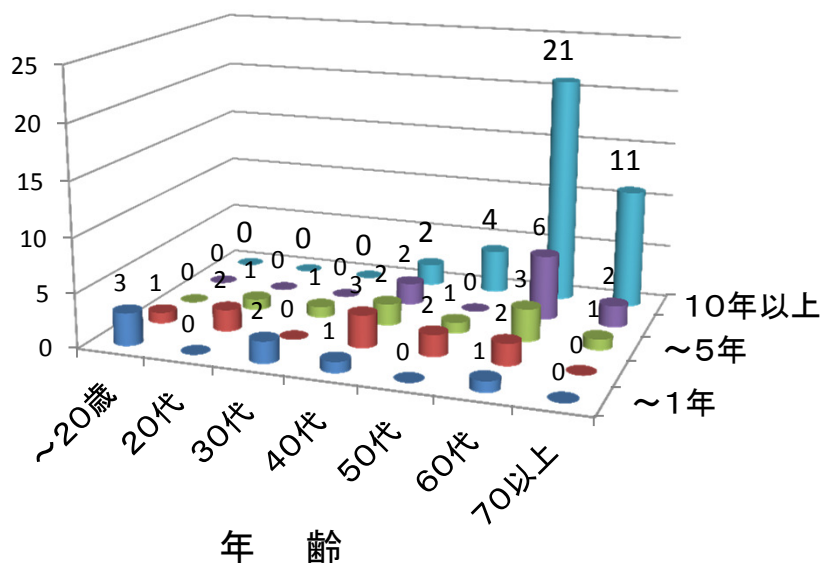
2. “60 歳からの登山教室”開催

（別紙 募集要項）

3. 安全登山講習やHPを通して、安全登山の基本的な知識・技術を啓発する

以上

グラフ1 遭難者の年齢と無雪期登山歴



無雪期登山歴

(グラフ1のデータ)

年齢	無雪期登山歴					合計
	~1年	~3年	~5年	~10年	10年以上	
~20歳	3	1				4
20代		2	1			3
30代	2		1			3
40代	1	3	2	2	2	10
50代		2	1		4	7
60代	1	2	3	6	21	33
70以上			1	2	11	14
合計	7	10	9	10	38	74

※有効回答数は74人

【ベテラン登山者と、非ベテラン登山者の比較】

- ◆ 遭難した”ベテラン登山者”が安全登山の観点で不利と考えられる項目
 - ・ 歩くスピードがコースタイムより速い人 少ない(グラフ2)
- ◆ ”ベテラン登山者”に共通して安全登山の観点で有利と考えられる項目
 - ・ リーダーがいる 多い
 - ・ 計画書を作っている 多い
 - ・ 登山前にコースのことを調べている 多い
 - ・ 登山前に天気のことを調べている 多い
 - ・ 日頃から登山の為にトレーニングをやっている 多い
 - ・ 同世代より体力がある 多い
- ◆ 遭難した”非ベテラン登山者”が安全登山の観点で不利と考えられる項目
 - ・ 単独行の割合が高い (家族、友人と答えた割合は低い)
 - ・ 計画書を作った 少ない
 - ・ 計画書を提出した 少ない
 - ・ リーダーはいる 少ない
 - ・ 雨具を持っている 少ない
 - ・ ヘッドランプ持っている 少ない
 - ・ 非常食持っている 少ない

質問: 歩くスピードはコースタイムと比べてどうか
選択肢: 速い、同じくらい、遅い、分からない

グラフ2 歩くスピード 速い人 (%)

